

スーパーグローバル大学等事業

(平成26年度予算額：99億円)
平成27年度概算要求額：97億円

国際化拠点整備事業費補助金

背景・課題

○社会の多様な場面でグローバル化が急速に進む中、世界各国がそれぞれ自国の成長を牽引する高等教育の充実を図っており、我が国の大学の世界におけるプレゼンスの向上や、グローバル人材育成のための体制強化が急務。

対応・内容

【対応】

○我が国の高等教育の国際競争力の向上及びグローバル人材の育成を図るため、世界トップレベルの大学との交流・連携を実現、加速するための人事・教務システムの改革など国際化を徹底して進める大学や、学生のグローバル対応力育成のための体制強化を進める大学を支援。

【内容】

○スーパーグローバル大学創成支援 77億円

420,000千円 × 10件

172,500千円 × 20件

我が国の高等教育の国際競争力の向上を目的に、海外の卓越した大学との連携や大学改革により徹底した国際化を進める、世界レベルの教育研究を行うトップ大学や国際化を牽引するグローバル大学に対して、制度改革と組み合わせ重点支援を行う。

○経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援 20億円

72,000千円 × 11件

38,700千円 × 31件

経済社会の発展に資することを目的に、グローバルな舞台に積極的に挑戦し世界に飛躍できる人材の育成を図るため、学生のグローバル対応力を徹底的に強化し推進する組織的な教育体制整備の支援を行う。

政策目標

○人材・教育システムのグローバル化による世界トップレベル大学群を形成し、大学の国際競争力を向上させるとともに、グローバル化に対応する人材を育成する。

大学の世界展開力強化事業

(平成26年度予算額：28億円)
平成27年度概算要求額：39億円
〔うち「優先課題推進枠」 15億円〕

国際化拠点整備事業費補助金

背景・課題

- 我が国の学生が内向き志向にあると指摘される中、世界で活躍する優れた人材の育成を強化するため、国際的に誇れる大学教育システムを構築するとともに、日本人学生の海外交流を促進し、質の高い外国人学生の戦略的獲得等を図ることが重要な課題。

対応・内容

【対応】

- 大学教育のグローバル展開力の強化を図るため、我が国にとって戦略的に重要な国・地域との間で、質保証を伴った学生交流、ジョイント・ディグリーの実施等を推進する国際教育連携やネットワーク形成の取組を支援。

【内容】

- 中南米等との大学間交流形成支援〔「優先課題推進枠」〕 15億円【新規】
 - ①ジョイント・ディグリーの推進 30,000千円 × 20件
 - ②中南米等との大学間交流形成支援 60,000千円 × 15件教育・研究実績で世界的に高い評価を受けている海外の大学との間での、ジョイント・ディグリー実施を含む大学間交流プログラムや、我が国にとって急速に重要性を増す中南米及びアフリカ、トルコ等の大学との間で、質の保証を伴う大学間交流プログラムを構築・実施する日本の大学を支援。

注) 以下の継続事業等については、概要を省略
- 「キャンパス・アジア」中核拠点支援 5億円
平成23年度選定分 48,665千円 × 10件
- 米国大学等との協働教育創成支援 6億円
平成23年度選定分 48,665千円 × 12件
- ASEAN諸国等との大学間交流形成支援 7億円
平成24年度選定分 41,011千円 × 14件
平成23年度選定分 48,660千円 × 3件
- 海外との戦略的高等教育連携支援 3億円
平成26年度選定分 3,000千円 × 4件
平成25年度選定分 38,353千円 × 7件
3,000千円 × 2件
- ロシア、インド等との大学間交流形成支援 3億円
58,250千円 × 6件

政策目標

- 戦略的に重要な国・地域との高等教育ネットワークの構築を図ることにより、我が国の大学のグローバル展開力を強化。

大学等の留学生交流の充実

(平成26年度予算額：355億円)
平成27年度概算要求額：399億円
〔うち「優先課題推進枠」92億円〕

(内訳) 政府開発援助外国人留学生給与 167億円(167億円)
留学生交流支援事業費補助金 164億円(82億円)等

背景・課題

- 将来の日本を担う若者が、国際的な舞台での競争に勝ち抜き、学術研究や文化・国際貢献の面でも世界で活躍できるようにするため、高等教育等における留学機会を拡充し、真のグローバル人材を育てることが急務。
- 人材の獲得競争が激化する中、日本経済の更なる活性化を図り、競争力を高めていくには、優秀な外国人留学生を我が国に呼び込むとともに、日本での就職を希望する外国人留学生に対して定着のための支援を行うことが重要。

対応・内容

【対応】

- 意欲と能力のある若者全員に留学機会を付与し、日本人留学生の倍増(6万人→12万人)を目指すため、留学促進キャンペーン「トビタテ!留学JAPAN」を推進し、若者の海外留学への機運醸成や、奨学金等の拡充による留学経費の負担軽減を図る。
- 「留学生30万人計画」の実現に向け、日本留学の魅力を高め、優秀な外国人留学生を確保するため、来日前に支給を決定できる奨学金を拡充するとともに、住環境を含む国内外の学生が交流する機会等の創出、海外拠点や就職支援に係るプラットフォームの構築等の受入れ環境充実のための支援を強化する。

【内容】

◆大学等の海外留学支援制度の拡充等 119億円

○大学等の海外留学支援制度の拡充 118億円

- ・海外留学のための奨学金等支給による経済的負担の軽減

- ・大学院学位取得型

学位取得を目指し、海外の大学院に留学する学生に奨学金等を給付(250人→300人)

- ・協定派遣型

大学間交流協定等に基づき海外の高等教育機関に短期留学する学生に奨学金を給付(20,000人→25,000人)

- ・双方向交流の推進による日本人学生の海外留学促進

- ・協定受入型

大学間交流協定等に基づく短期留学生に奨学金を給付(5,000人→10,000人)

○日本人の海外留学促進のための広報活動等 1億円

- 日本留学への誘い、入り口（入試・入学・入国）の改善 63億円
- ・戦略的な留学生獲得加速プログラム
 - 来日前予約採用奨学金の新設等（新規分2,500人）【新規】
 - ・留学コーディネーター配置事業の拡充（3拠点→6拠点）等
- 大学等のグローバル化の推進【再掲】
- ・スーパーグローバル大学等事業
 - ・大学の世界展開力強化事業
- 受入れ環境づくり、卒業・修了後の社会の受入れの推進 207億円
- ・住環境・就職支援等受入れ環境の充実 10件【新規】
 - ・外国人留学生奨学金制度
 - 国費外国人留学生制度 11,263人
 - 双方向交流の推進による日本人学生の海外留学促進
 - <協定受入型>5,000人→10,000人【再掲】 等

政策目標

海外留学促進キャンペーン「トビタテ！留学JAPAN」を推進し、日本人の海外留学に対する経済的な支援等を拡充することにより、海外留学者の更なる増加を図る。
また、優秀な外国人留学生を戦略的に確保するための奨学金や受入れ環境の充実を図り、海外から日本への留学生の増加を図る。